

平成 25 年度第 1 回鏡ヶ池会役員会議事録

日時：平成 25 年 4 月 19 日（金） 17:30～20:30

場所：名古屋大学東山キャンパス 工学研究科 8 号館 210 号室（社会基盤工学専攻大会議室）

出席者：宮池会長，水野(1 期)，高瀬(2 期)，南川(3 期)，大澤(4 期)，遠山(5 期)，堤(6 期)，浜嶋(8 期・関西支部)，寺島(8 期)，河邑(9 期)，伊藤(11 期)，水野(12 期)，田中(13 期)，磯部(14 期)，大東(16 期)，岩田(18 期)，伊東(20 期)，滝本(20 期・東京支部代理)，後藤(21 期)，加藤(22 期)，野田(25 期)，石川(27 期)，加藤(28 期・幹事長)，萩野(30 期)，石川(31 期・名簿)，水野(32 期)，三輪(34 期・会計)，田代(35 期・名簿)，中井(36 期・会計)，判治(37 期・しゃち)，田賀(38 期)，柴原(38 期・名簿)，中村友(39 期・広報)，渡邊(40 期代理)，二井内(41 期)，奥岡(44 期・名簿)，酒井(44 期)，三室(45 期)，後藤(46 期)，高杉(48 期・学生会)，藤田(48 期)，長谷川(49 期)，朝日(4 年)，阪本(4 年)，廣畑(留学生)

合計 45 名

■役員会に先立ち，会長・幹事長からの挨拶および幹事自己紹介（資料 25-1-0）があった。

報 告

1. 平成 24 年度会計報告（資料 25-1-1） （三輪）
 - ・基本的に例年通り。
 - ・消耗品・設備備品費にて，アカデミックガウン（博士用 4 着）を 10 万 4 千円で購入。卒業生の記念写真撮影等に貸し出す予定。
 - ・支出が増加する一方で，収入（会費納入）が増えておらず，赤字ベースとなっている。

2. 会費納入状況（資料 25-2-2） （三輪）
 - ・818 名から自動引き落としによる納入があった。

3. 後援基金報告（資料 25-1-3） （野田）
 - ・24 年 10 月から 25 年 4 月までの会計報告がなされた。

4. 支部活動報告
 - 1) 東京支部（資料 25-1-4-1） （滝本）
 - ・支部役員の交代予定（5 月）が報告された。
 - ・幹事会，支部総会，同期会は例年通り開催することが決定。
 - ・平成 24 年度の支部総会は 77 名が参加し，盛況であった。
 - ・同期会は参加者 1 人につき 3 千円の補助を出すこととしており，合計 93 名が参加した。
 - 2) 関西支部（資料 25-1-4-2） （浜嶋）
 - ・平成 24 年度後半の活動報告がなされた。

- ・平成 24 年の新たな取り組みとして、支部総会の他に、関西バリバリ会（若手）と関西銀しゃち会（シニア）を開催。参加人数も増えたので今年度も継続していく。
 - ・参加費を増額し、懇親会費用などの削減を図るものの、厳しい収支状況となっている。参加人数も多くなってきているので、本部からの補助金を従来の 10 万円から 15 万円に増額していただきたい。→承認
5. 教室近況報告（資料 25-1-5）（中村光，代行：加藤）
- ・教職員の異動について報告があった。
 - ・国際環境人材育成プログラムへの JST からの補助終了後の受け皿として、社会基盤工学専攻国際交流室を新たに設置。
6. 学生会活動報告（資料 25-1-6）（高杉）
- ・土木展，ソフトボール大会，卒業記念パーティーの報告がなされた。
 - ・会計報告があった。残金 185 円を平成 25 年度予算に繰り越し。
 - ・平成 25 年度は，前年度開催できなかった土木系懇親会を復活させる予定。
7. 女子の会（資料 25-1-7）（田代，代行：加藤）
- ・平成 24 年度の活動は懇親会 1 回の開催であった。
 - ・平成 25 年度は活発に活動していく方針。
8. 留学生関連活動報告（資料 25-1-8）（廣畑）
- ・担当者の引き継ぎが報告された。
 - ・平成 24 年度に引き続き，留学生向けに，英文のニュースレターを発行する。
9. 土木事業談話会・マナーセミナー報告（加藤）
- ・就職活動をサポートする行事である，土木事業談話会とマナー講座の実施報告がなされた。
 - ・例年通りの出席状況であり，学生が熱心な様子で参加していたことが報告された。
10. その他
- ・9 期が 40 年会を 7/19・20 に開催するとの連絡があった。
 - ・ホームカミングディ（10/19）の案内があった。

議 事

1. 役員・幹事の変更（資料 25-1-0）（加藤）
- ・役員・幹事の変更について報告され，承認された。会員担当（名簿）が上田→奥岡，会計担当（名簿）が浅野→菊，広報担当（しゃち）が戸田・酒井→野々山（+今後赴任する助教を予定），留学生担当が崔→廣畑，教員幹事が伊藤→中村光，39 期幹事が上田→中村友，4 年幹事が朝日・阪本となる。

2. 平成 24 年度第 2 回鏡ヶ池会役員会議事録（案）（資料 25-1-10）（加藤）
 - ・議事録案が承認された。

3. 「会員名簿」No.49 編集方針（資料 25-1-11）（柴原）
 - ・No.48 の編集・発送に関する総括報告がなされた。
 - ・No.48 では 43 期と 46 期の名簿の一部が落丁してしまい、当該期分について再作成した。
 - ・個人情報の非表示化については、希望者のみ個人情報を掲載しないように対応している。
 - ・24 年度第 2 回役員会審議により、No.49 から名簿データを PDF 化して CD に収め、しゃちの付録として貼付することになった。これにより、約 60 万円の費用削減となる。
 - ・CD 化することに対する注意点や改善点等が確認された。
 - ・全学同窓会名簿とのすり合わせによる、住所変更等への対応について改善案が議論された。

4. 「しゃち」No.54 編集方針（案）（資料 25-1-12）（判治）
 - ・大枠の変更はなし。
 - ・広告掲載の中止を検討している。

5. サーバについて（資料 25-1-15）（中村友）
 - ・サーバの移行と管理についての報告がなされた。
 - ・レンタルサーバの契約を 1 年間延長する。
 - ・Facebook の登録者が非常に少ないため、もっと参加してほしい。

6. 名簿・会計作業に関する外注の検討について（中井・田代）
 - ・人手が足りないことや、専門家をお願いした場合の利点が多いという理由から、費用面を考慮の上、外注が可能かどうかを今後検討。次回役員会で見直しについて報告する。

7. 「銀しゃち」について（加藤）
 - ・第 3 号の編集担当者を公募したが、立候補はなかった。
 - ・前回役員会では、立候補がない場合には発行しないとしていたが、発行を希望する会員が多い状況を踏まえ、編集担当者を再度公募することとした。
 - ・発行は平成 26 年度を予定。25 年度中は発行準備のための費用を計上する。

8. 第 23 回総会について（資料 25-1-13）（加藤）
 - ・第 23 回総会が平成 25 年 7 月 26 日に名古屋ガーデンパレスで開催されることが報告された。
 - ・議案について確認が行われた。
 - ・平成 25 年度予算案について協議し、了承を得た。なお、名簿の CD 化により支出が減り、収支が改善する。
 - ・1,000 万円以上におよぶ繰越金、および赤字ベースの状況をどのように考えるのか議論がなされた。

9. 次期会長の選出方法について（資料 25-1-14）

（加藤）

- ・会長・幹事長の任期は3年で、総会は毎年行うという点の確認がなされた。
- ・鏡ヶ池会三役選出方法に関する内規については、内容は継承するものの小規模な改正が必要となっていることから、改正案について議論し、了承を得た。
- ・改正内規に従った次期会長の推薦手順についての確認がなされた。

会長推薦案作成委員会の構成は以下の通り承認された。

宮池克人（5期，会長），加藤博和（28期，幹事長），川崎浩司（29期，副幹事長）
田中浩二（13期），中野正樹（24期，幹事長経験者），奥岡桂次郎（44期）

以上